

2009年6月12日

No.94

又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 東 篤

富山市下新町 8-16

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

郵政サービスと国民の資産守れ。人心一新へ 利権路線に走った西川社長・横山専務を断罪



又市副党首は9日、総務委員会で郵政の集中審議に立ち、民営化会社日本郵政（株）の株主総会を前に、「かんぽの宿売却疑惑」など8点にわたる疑惑や、新会社に名を借りてゆうメイト（非正規労働者）の1万人近い大量解雇を狙っていることを暴露。西川社長らの退陣を求めた。

■社長が一連の責任を

【又市】改めて西川社長に、①国民の共有財産かんぽの宿や不動産の叩き売り、②簡易保険の未払い、③障がい者用低料三種郵便の不正、④年賀状などの度重なるノルマ販売・従業員酷使、⑤200億円以上の申告漏れ・92億円の追徴課税 ⑥横山専務らの三井住友からの「社宅」提供問題、⑦カード事業での三井住友との癒着疑惑、⑧全国での郵便・貯金・簡保サービスの低下 …についての反省点を問う。

【答 西川社長】考え直してみる。民営化過程で傘下各社に予想外の問題が生じた。国民に迷惑かけ、代表してお詫びする。【又市】今さら「考えてみる」では困る、今すぐ是正（＝辞任）すべきだ。

■子飼いの専務をかばう西川社長のウソ

【又市】横山氏は郵政グループ全社の広報を博報堂に独占させ、契約を1.2倍にし、低料三種の不正で博報堂の役員逮捕・辞退後も、契約継続を指令した。社長は不適切な関係を知りながら是正せず、「彼に情報が上らなかった」とかばうがウソだ。大臣の説明は。

【鳩山（邦）総務相】郵政グループ宣伝会議で「博報堂を切るな。横山氏の判断だ」と指示があった。大臣の報告徴求への報告では全く触れていない。

ゆうメイトの大量首切り「新会社」許さぬ

■政府出資会社が「非正規切り」

【又市】郵政と日通との小包の合弁企業「JPエクスプレス」は、ゆうメイトの大量首切りを凶っている。これは3月19日の「正規社員に登用する」との答弁に反する。4月から15万人全員が「3ヶ月雇用」に短縮され、「意向確認調書」と面接で「残りたいか辞めたいか、勤務時間は減ってよいか、転勤は呑むか」など、賃金ダウン・業務替え・遠方への配転で、自発的に退職するよう誘導している。全国で数千人が「非正規」ゆえに職場を失う。会社都合であり、雇用保証策は。政府が「雇用安定・非正規の地位向上」を標榜しているのに、100%出資の郵政が孫会社で不当解雇することは許されない。

【伊藤専務】ご心配の事態にならぬよう対処したい。【西川社長】グループ全体で考える。

■西川社長の責任・大臣の責任

【又市】人心一新、晩節を汚さぬように。【西川社長】ご意見をよく受け止め考える。

【又市】西川体制批判を政争の具と見ては本質を見失う。国民の財産損失や雇用の責任を取らせるため、大臣権限行使を支持するが、あなたの言う「正義」をどうやって貫くのか大臣の責任もある。国民に向けて再度、大臣の決意を伺う。【鳩山（邦）総務相】低料三種の不正、簡易保険不払いの調査費など監督責任はいろいろある。もっと厳しい監督責任を考えねば。国民の常識が政界の常識とならねばならない。